

令和2年2月14日

資料提供先：岡山県政記者クラブ、岡山市役所記者クラブ、倉敷市政記者クラブ、
笠岡・浅口記者会、笠岡市記者クラブ



くらしき

倉敷立体事業 令和2年3月14日（土）完成！！

～東西移動の大動脈が強化～

現在工事中の一般国道2号倉敷市片島町～倉敷市船穂町船穂（延長2.7km）が令和2年3月14日（土）に4車線で完成しますのでお知らせします。

これにより、平成19年度より進めてまいりました一般国道2号倉敷立体事業（倉敷市新田～倉敷市船穂町船穂、延長7.7km）が全区間完成となります。

今回の完成により以下のことが期待されます。

① 円滑な交通の確保（交通混雑の緩和）

交通混雑が緩和し、**高梁川大橋の所要時間が16分短縮**

② 安全・安心の確保（交通事故の削減）

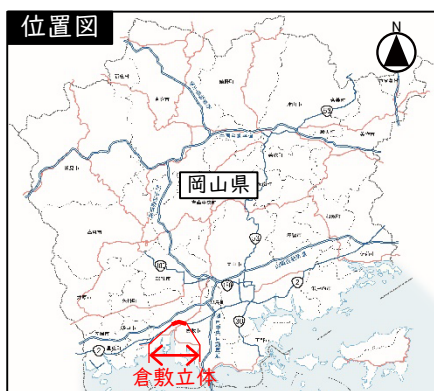
4車線の完成により交通がスムーズになり、**安全性が向上**

③ 観光地へのアクセス性向上

倉敷美観地区等の**観光地へのアクセス性が向上**

④ 物流効率化の支援（働き方改革の後押し）

交通混雑の緩和により**物流が効率化**し、働き方改革の推進に寄与。



完成式および通行が可能となる時間については、詳細が決まり次第、あらためてお知らせします。

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 岡山国道事務所

副所長（改築） 梅田 俊夫（うめだ としお）

【工事担当】 工務課長 庄司 彰（しょうじ あきら）

【広報担当】 計画課長 田嶋 崇志（たじま たかし）

電話：[工務課直通] 086-214-2309 [計画課直通] 086-214-2310



一般国道2号倉敷立体事業の概要

- 一般国道2号倉敷立体は、交通混雑の緩和や交通事故の削減等を目的とした4車線拡幅事業です。
- 平成19年度に事業・工事に着手し、平成23年3月までに倉敷市新田～倉敷市片島町までの5.0kmが4車線に広がっています。
- この度、令和2年3月14日(土)に倉敷市片島町～倉敷市船穂町船穂間の延長2.7kmが4車線となり、延べ7.7kmが完成となります。

◆位置図

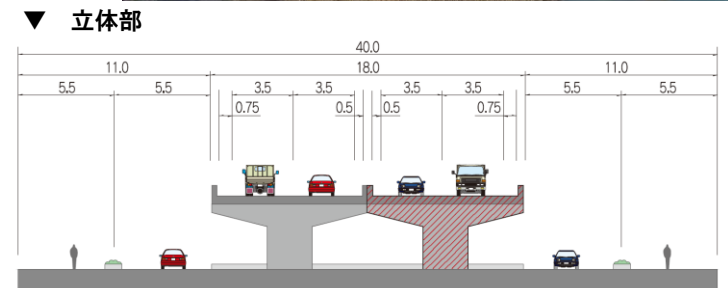
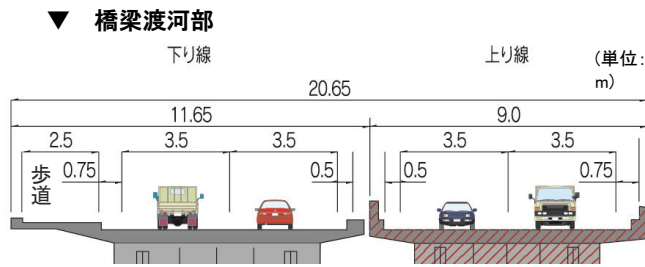


- 凡例
- 今回完成区間
 - 4車線完成区間
 - 高速自動車道
 - 一般国道
 - 主要地方道
 - 県道
 - 市道等



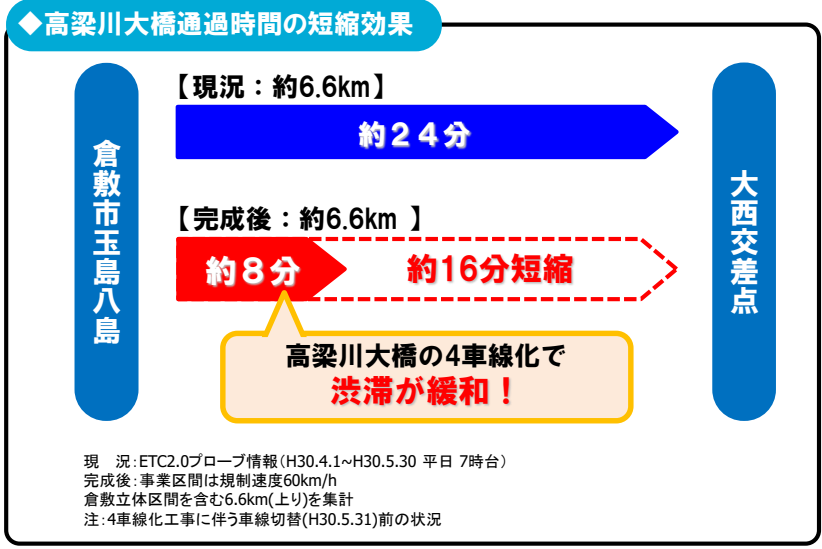
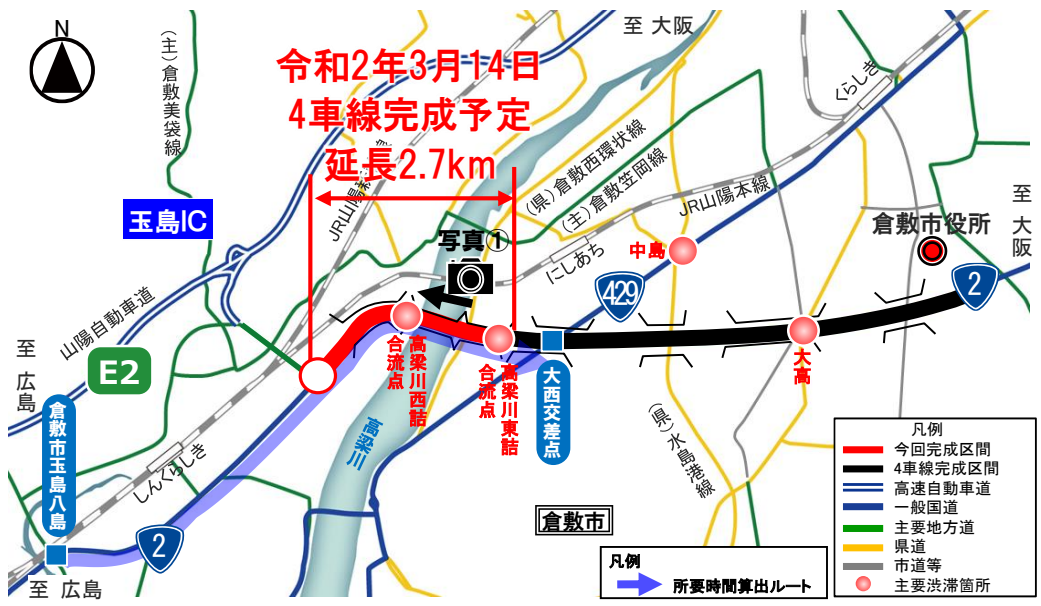
◆計画概要

起 終 点	起点:岡山県倉敷市新田 終点:岡山県倉敷市船穂町船穂
延 長	7.7km
車 線 数	4車線
4車線完成	令和2年3月14日全区間完成予定



① 円滑な交通の確保(交通混雑の緩和)

○高梁川大橋周辺は2車線であることから朝の時間帯を中心に合流や車線減少に起因する渋滞が発生しています。
 ○倉敷立体の4車線完成により高梁川大橋の通過時間が最大約16分短縮することで、通勤やレジャーの利便性が向上し、地域にお住まいの皆様のライフスタイルがより充実したものとなります。



◆道路利用者の声



渋滞のため早めに出勤をしていますが、日によって始業時間の1時間前に到着することもあります。
通勤時間が短縮し、効率的に仕事ができることを期待しています。

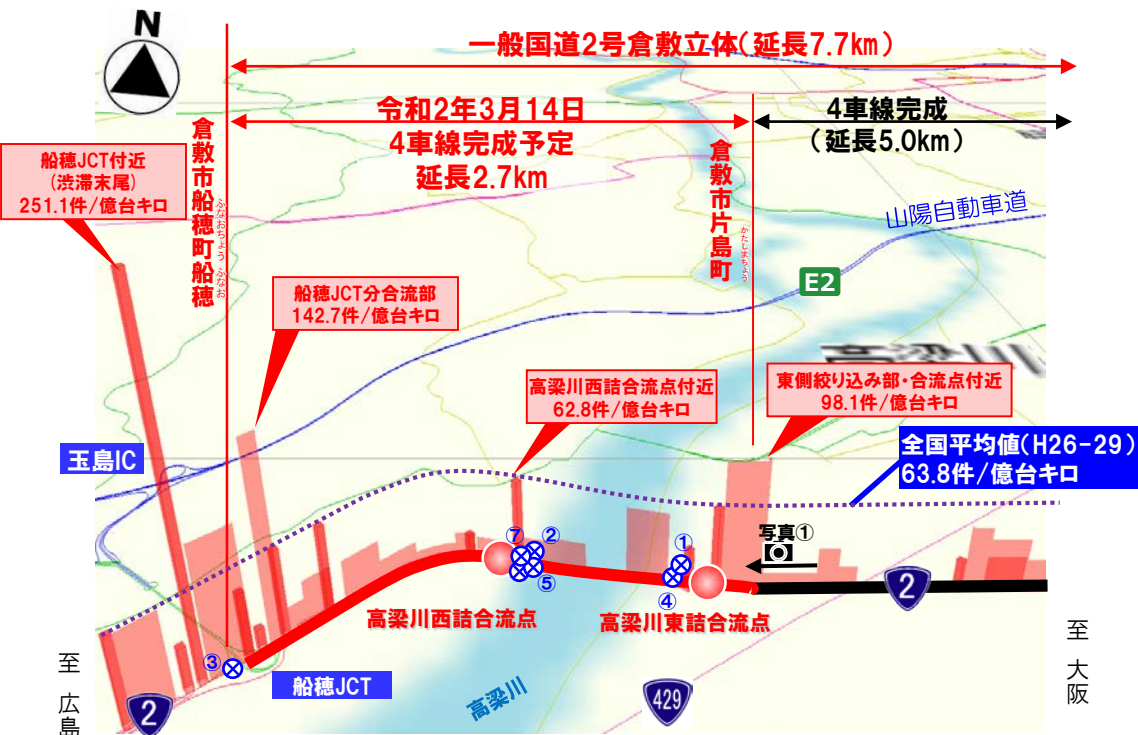


渋滞がひどいので、岡山方面に出かけるときは**30分程度の余裕をみて出発**しています。
 渋滞がなくなれば、**時間の余裕もでき、岡山方面へレジャーに出かける頻度も増える**と思います。

② 安全・安心の確保(交通事故の削減)

- 高梁川の東側絞り込み部付近、船穂JCT上り合流点付近等では、死傷事故率が全国平均を上回っています。
- また、渡河部前後の合流点付近においては、過去5年間で全面通行止めが7回発生しています。
- 倉敷立体の4車線完成により交通がスムーズになり、整備区間全体での安全性の向上が期待されます。

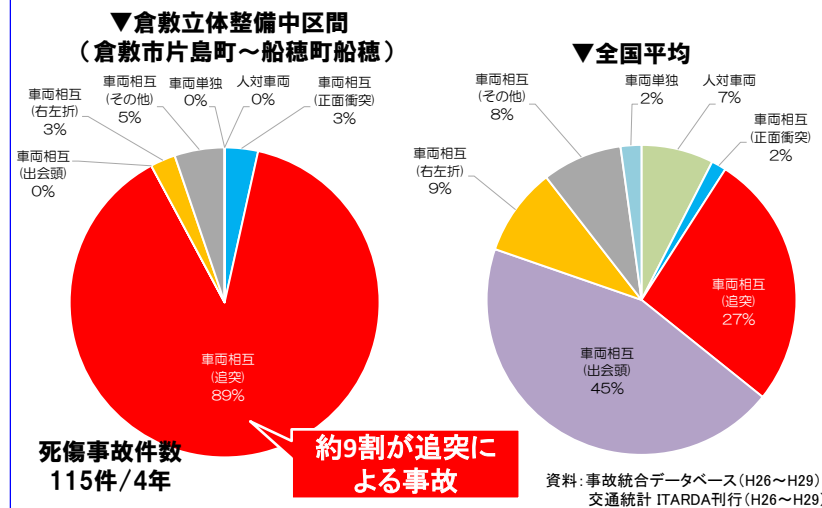
◆国道2号(本線部)の死傷事故発生状況



R元年9月撮影

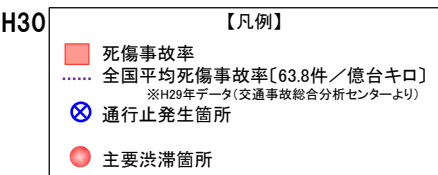
【写真①】高梁川大橋東詰合流部

類型別死傷事故



▼倉敷立体整備中区間の事故による通行止め発生状況(H27-H30)

発生位置(図中に記載)	年	日付	発生時刻	方向	規制時間	事故原因
①	H27	4月13日	0:55	上下	2:41	正面衝突
②	H27	5月30日	7:15	下り	1:08	自損事故
③	H27	7月27日	13:54	上り	2:22	追突
④	H28	4月16日	1:05	上下	2:58	正面衝突
⑤	H28	7月13日	5:28	上り	3:42	正面衝突
⑥	H29	1月15日	1:08	上下	2:13	追突
⑦	H29	7月4日	3:23	上下	2:47	正面衝突

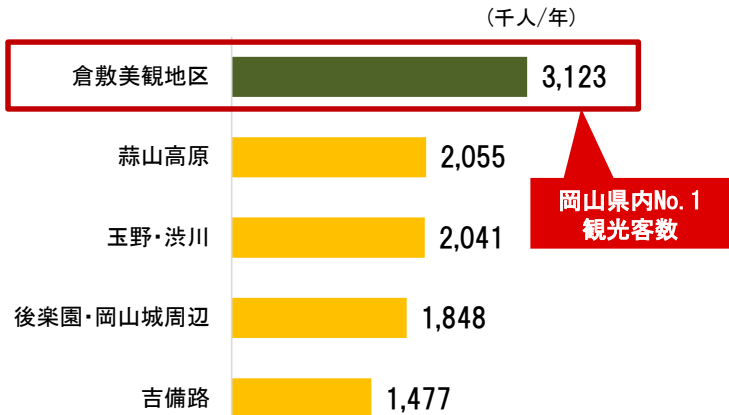


出典 交通事故・道路統合データベース(H26-H29)

③ 観光地へのアクセス性向上

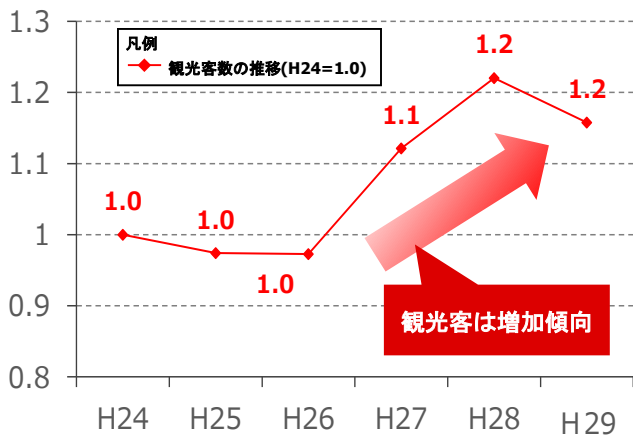
- 倉敷美観地区は岡山県内で最も観光客が多く、近年では観光客が増加傾向にあります。
- 倉敷立体の4車線完成により高梁川渡河部の渋滞が緩和することで、西方面から倉敷美観地区へのアクセスはE2山陽自動車道倉敷ICよりも玉島ICから今回の完成区間を経由するルートが約10分短くなり、アクセス性が向上します。

◆岡山県内の主な観光地域の観光入込客数 (H30)



資料/岡山県観光客動態調査 (H30)

◆倉敷美観地区の観光客数の伸び



資料/岡山県観光客動態調査 (H30)
平成24年の観光客数を1.0として伸び率を算出

◆倉敷美観地区へのアクセス経路



国道2号経由 (約11km)
【現況】 約21分 → 【完成後】 約16分

倉敷IC経由より
約10分早い到着

現況: ETC2.0プローブ情報(H31.4~R1.9 休日 10時~12時)
完成後: 事業区間は規制速度60km/hとして試算
※市道区間は20km/hとして試算



倉敷美観地区

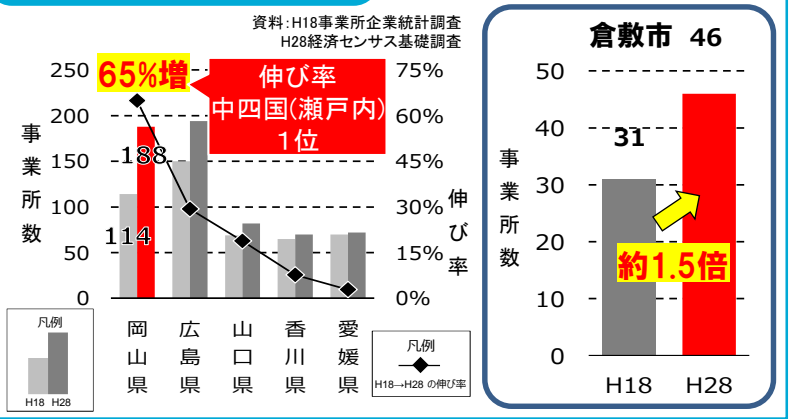
④ 物流効率化の支援(働き方改革の後押し)

- 物流関係の企業・事業所では、高梁川周辺の交通渋滞を考慮した始業時間の繰り上げ等の対応を行っています。
- 今回の4車線化完成により高梁川周辺の交通渋滞を考慮した勤務体系が解消し、働き方改革の推進に寄与します。

◆岡山市内への配送ルート



◆倉庫業事業所数



これまでの働き方

- ・ 渋滞を考慮した勤務時間の増大
- ・ 渋滞による配送効率の低下
- ・ 渋滞による従業員の通勤時間の増大
- ・ 渋滞時の追突、合流時の接触の危険

これからの働き方

渋滞緩和により
働き方改革が推進
安全・安心が向上



これまでは渋滞を考慮してドライバーには1時間前に繰り上げて始業するようお願いしていました。
渋滞が解消されることによって、**ドライバーの勤務時間が短くなり、働き方改革につながる**ことを期待しています。

出典: 令和元年度ヒアリング調査結果